

2/15 おいしい食事で楽しく交流

町社会福祉協議会主催のふれあい昼食交流会が地域福祉センターで開催され、70歳以上のひとり暮らしの高齢者52人が参加。この日は、手打ちそば愛好会「無口の手八丁」による打ち立てのそばなどが振る舞われ、参加者はおいしい昼食を味わいながら、交流を深めました。また、余興のカラオケでは、川向地区カラオケ愛好会が歌声を披露し、楽しいひとときを過ごしました。



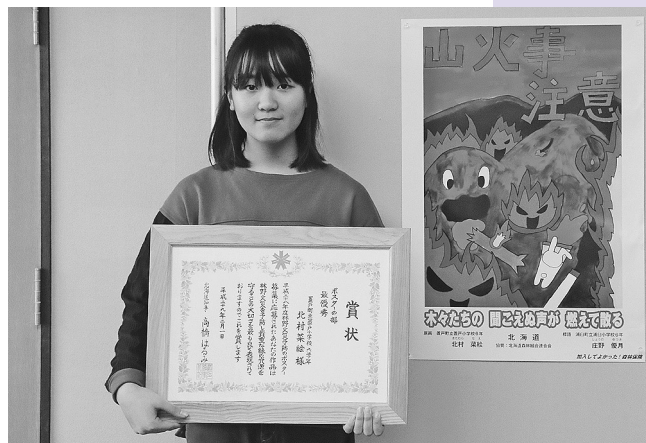
2/18~19 手作り雑貨市に人だかり

町民の手作り作品を集めた雑貨市「第14回キッチンファクトリー」が2月18日と19日の両日、コミュニティホールぽっぽで開かれました。会場にはニットや皮、フェルト、陶芸、ガラス作品などが所狭しと並べられ、町内外からの女性客や家族連れでにぎわいました。また、羊毛コースターやかぎ針のがま口などものづくり体験ができるワークショップも開催され好評でした。



2/21 北村菜絵さん最優秀賞を受賞

北海道が実施している林野火災予防に関する作品の平成28年度審査結果が発表され、ポスターの部で置戸小学校6年の北村菜絵さんが最優秀賞を受賞。2月21日、役場で伝達式が行われました。本審査会は、林野火災の予防啓発を広く行い、森林の重要性を認識してもらおうと開催され、最優秀作品は平成29年度林野火災予防ポスターの図案となり、全道の小学校や公共施設へ配布されます。



2/22 科学遊びで不思議体験

園児たちに科学の不思議さや楽しさを体験してもらう「サイエンスショー」が2月22日、こどもセンターどんぐりで開かれました。この日は、北見緑陵高校の高田真也先生が、「静電気」をテーマに乾いたタオルでこすった風船を手に持ち、シャボン玉を空中に浮かせるなど様々な実験ショーを披露。園児たちは、興味津々に実験を見つめ、「楽しかった!」と喜んでいました。

